特殊法人等

資

料

公公

告

閣議決定等事項

諸 事 項

裁判所 財団、 業の許可の取消処分関係 法人設立許可取消処分、 建設

相続、 会社更生、 失踪、 再生関係 破産、 免責、特別清算、

地方公共団体 公債抽せん (東京都区)、 住宅型式性能認定関係 職員の免

> 省 令

○文部科学省令第四十号

する法律 (昭和三十二年法律第百六十六号)第五 使用に関する規則の一部を改正する省令を次のよ 十七条の八第四項の規定に基づき、核原料物質の うに定める。 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関

平成十八年十二月二十六日

核原料物質の使用に関する規則の一部を改 文部科学大臣 伊吹 文明

| 総理府令第四十六号) の一部を次のように改正す 核原料物質の使用に関する規則(昭和四十三年

「同条第六号」に改める。 条第七号」に、同号八中「同条第五号の二」 条第七号」に、同号八中「同条第五号の二」を第二条第十二号イ②中「第一条第六号」を「第

○文部科学省令第四十一号 この省令は、平成十九年一月一日から施行する。

する法律 (昭和三十二年法律第百六十六号)第五 定める。 に関する規則の一部を改正する省令を次のように 十七条の五の規定に基づき、核燃料物質の使用等 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関

平成十八年十二月二十六日

会社その他

職処分、教育職員免許状失効関係

核燃料物質の使用等に関する規則の一部を 文部科学大臣 伊吹 文明

核燃料物質の使用等に関する規則(昭和三十二

,年総理府令第八十四号) の一部を次のように改正 する。 改める。 第五条第四項中「第十四条」を「第十七条」 に

附

○文部科学省令第四十二号 この省令は、平成十九年一月一日から施行する。

、を改正する省令を次のように定める。 する法律 (昭和三十二年法律第百六十六号)第三 する原子炉等の設置、運転等に関する規則の一部 十五条第一項の規定に基づき、試験研究の用に供 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関

平成十八年十二月二十六日

文部科学大臣

伊吹

文明

号において「購入者等」という。)が生命保険

に関する契約又は生命共済に関する契約(以

に関する規則(昭和三十二年総理府令第八十三号) 試験研究の用に供する原子炉等の設置、運転等 転等に関する規則の一部を改正する省令 試験研究の用に供する原子炉等の設置、

なることに同意する旨記載されているもの

(当該生命保険契約等についての同意に関す

は被共済者 (以下「被保険者等」という。)と

る事項が赤枠の中に日本工業規格2八三〇五

に規定するハポイント以上の大きさの赤字で

下「生命保険契約等」という。)の被保険者又

の一部を次のように改正する。 第十二条第四項中「第十四条」を「第十七条」

に改める。

○厚生労働省令第百九十五号 この省令は、平成十九年一月一日から施行する。

第十条の規定に基づき、食品衛生法施行規則の 部を改正する省令を次のように定める。

二十三号)の一部を次のように改正する。 食品衛生法施行規則 (昭和二十三年厚生省令第 食品衛生法施行規則の一部を改正する省令 厚生労働大臣 柳澤

第三者が販売業者又は役務提供事業者に

する書面

繰り下げ、第二十三号の次に次の三号を加える。 し、第二十四号から第三百六十号までを三号ずつ 二十五 別表第一中第三百六十一号を第三百六十四号と 十四 アルギン酸カリウム アルギン酸アンモニウム

当該代金等に相当する額を支払う旨を記載

ことを条件として購入者等が当該第三者に

対価 (以下「代金等」という。)を交付する 金若しくは当該役務提供契約に係る役務の 当該売買契約に係る商品若しくは権利の代

二十六

アルギン酸カルシウム

○経済産業省令第百九号 この省令は、公布の日から施行する。

関する法律施行規則の一部を改正する省令を次の 五十七号) 第七条の規定に基づき、特定商取引に ように定める。 特定商取引に関する法律 (昭和五十一年法律第

平成十八年十二月二十六日 経済産業大臣

改正する省令 特定商取引に関する法律施行規則の 甘利 ー 部 明 を

改正する。 年通商産業省令第八十九号)の一部を次のように 特定商取引に関する法律施行規則(昭和五十一

とする。 五 第七条第四号の次に次の一号を加える。 第七条中第六号を第七号とし、第五号を第六号 購入者又は役務の提供を受ける者 (以下この を締結するに際し、次に掲げる書面であつて、 訪問販売に係る売買契約又は役務提供契約

食品衛生法(昭和二十二年法律第二百三十三号) 平成十八年十二月二十六日

> 欄が設けられているものを除く。)に、当該購 生命保険契約等に関する署名及び押印をする 提供契約に関する署名又は押印とは別に当該 記載されており、かつ当該売買契約又は役務

入者等の署名又は押印をさせること。

法第四条又は法第五条の規定により交付

○経済産業省令第百十号

この省令は、平成十九年一月十五日から施行す

旨を記載した書面

くは一部に充てるための金銭を借り入れる した書面又は購入者等が代金等の全部若し

る法律施行規則の一部を改正する省令を次のよう 基づき、工業所有権に関する手続等の特例に関す (平成二年法律第三十号)第三条第一項の規定に に定める。 工業所有権に関する手続等の特例に関する法律

平成十八年十二月二十六日

経済産業大臣 甘利

法律施行規則の一部を改正する省令 工業所有権に関する手続等の特例に関する

施行規則 (平成二年通商産業省令第四十一号) の 部を次のように改正する。 工業所有権に関する手続等の特例に関する法律

める。 条の二第二項」を「第十条の二第二項本文」に改 出願を除く。)」を削り、同条第五十九号中「第十 定による経済産業省令で定める外国語による国際 第十条第五号中(国際出願法第三条第一項の規